

JA自己改革1号



「食と農を通じて農業・地域を豊かに」

～10年後に向けた農業・地域づくり～

自
己
改
革
実
践
中
！
！
農
業
所
得
増
大
農
業
生
産
拡
大

自
己
改
革
実
践
中
！
！
農
業
所
得
増
大
農
業
生
産
拡
大

農協改革とは？

農協改革とは、政府により進められている政策のことです。

この政策は、企業や大規模農家など、競争力の強い農家を積極的に支援し、農業を成長産業化することを目的としており、JAの仕組みを大きく見直すものとなっています。

平成28年4月には、私たちJAに関する法律(農協法)の大改正が行われました。

これまでのJA

JAは、地域の農家組合員が「助け合い、おたがいさま」の精神で、一人ではできないような事業を皆でやる事により頑張ってきました(例えば、共販や共選で、天気や経済の変化による農産物の価格下落を抑え、収入を安定させるなど)。

また、時代の変化に伴い事業を見直し、組合員から求められるJAであり続ける努力をしてきました。

しかし、政府の農協改革は、それとは逆を行こうとするものです。

ただ、私たちJAも合併を繰り返すことなどで、組合員さんとの距離が、昔と比べて離れてしまい、組合員さんの声が届きづらくなってしまったことは、反省しなければなりません。

農協改革ではなく「JA自己改革」

だから、私たちJAは、国の改革に流されるのではなく、協同組合らしい改革を自ら行うべきだと強く思っています。それが「JA自己改革」です。

この自己改革において重要なのは、組合員の皆さんと私たちがともに考え、ともに取り組むということです。

広報誌やHPなどを通して、随時取り組みを伝えていきますので、一緒に頑張りましょう！

取組裏面

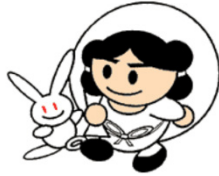
自己改革 土づくりから 実践中！

JAグループ鳥取のJA自己改革の取組事例

～JAグループ鳥取が取り組むJA自己改革の一部をご紹介します～

JA鳥取いなば

農家所得向上に向けて！



みんなで
協同活動！

「支店行動計画」の実践

Aの支店など、施設を有効利用して、組合員の皆さんが集まる場づくりを、支店ごとに工夫を凝らして計画・実践しています！

JAまつり（各支店）、囲碁・将棋大会（高草支店）、総代との交流会（郡家支店）、納涼祭（せんだい・郡家支店）、感謝祭（邑美・湖南・高草支店）などなど…



GIの追加取得へ

H28に「鳥取・ふくべ砂丘らっきょう」のGIを取得し、2年連続で販売額10億円を突破しました！

ブランド力UPの追い風となっています。さらに、「花御所柿」、「加工らっきょう」

生産地に結び付いた品質保証で



JA鳥取中央

農家所得向上！
就農者育成！



「北栄ドリーム農場」設立

北栄町との共同出資により会社を設立し、高収益品目であるいちごの園芸団地を低コストハウス等を駆使して整備していきます！就農者の育成や雇用の創出にも繋がっています。



生産拡大！

水田のフル活用

水田をフル活用し、農業生産の拡大をはかるため、主食用米の水田圃場拡大や、水田の園芸ハウス等への施設化への転換、水田への低コストハウスの導入などに取り組んでいます！



JA鳥取西部

広報強化！



地域・女子向け広報誌発行

年2回、地域住民向けの「そよかぜぷらす（春・秋）」（新聞折込）、フリーペーパー「そよかぜマガジン（夏・冬）」（飲食店・美容室・駅等に設置）をそれぞれ発行し、JAや農産物のPR、仲間づくりに取り組んでいます！

改革推進！

自己改革特設ページ設置

ホームページに「JA自己改革」の特設ページを設け、情報発信しています！また意見募集フォームにより、組合員・地域の皆さんから、広くご意見を募り、改革に活かしていきます！



組合員の皆さまとJA自己改革の取り組み状況を共有するため、今後も広報誌に掲載してまいります。